

3. 育成スケジュール

導入研修期間(1年目)
SECOJに登録

乗船育成期間(2~5年目)
SECOJに雇用



↑
↑
研修生として
日本船社の船に乗船
◆航海士・機関士実務の基礎
◆安全教育 等

↑
↑
フォローアップ座学で航海士・機関士
実務の理解の深度化を図る。
航海士・機関士として日本船社の船に乗船
乗船育成期間開始から2年終了時に進路指導委員
会の適性評価により育成継続を判断

育成期間を通じて指導・評価を行うとともに、積極的な就職斡旋を行い、日本人船員（海技者）として早期就職を目指す。